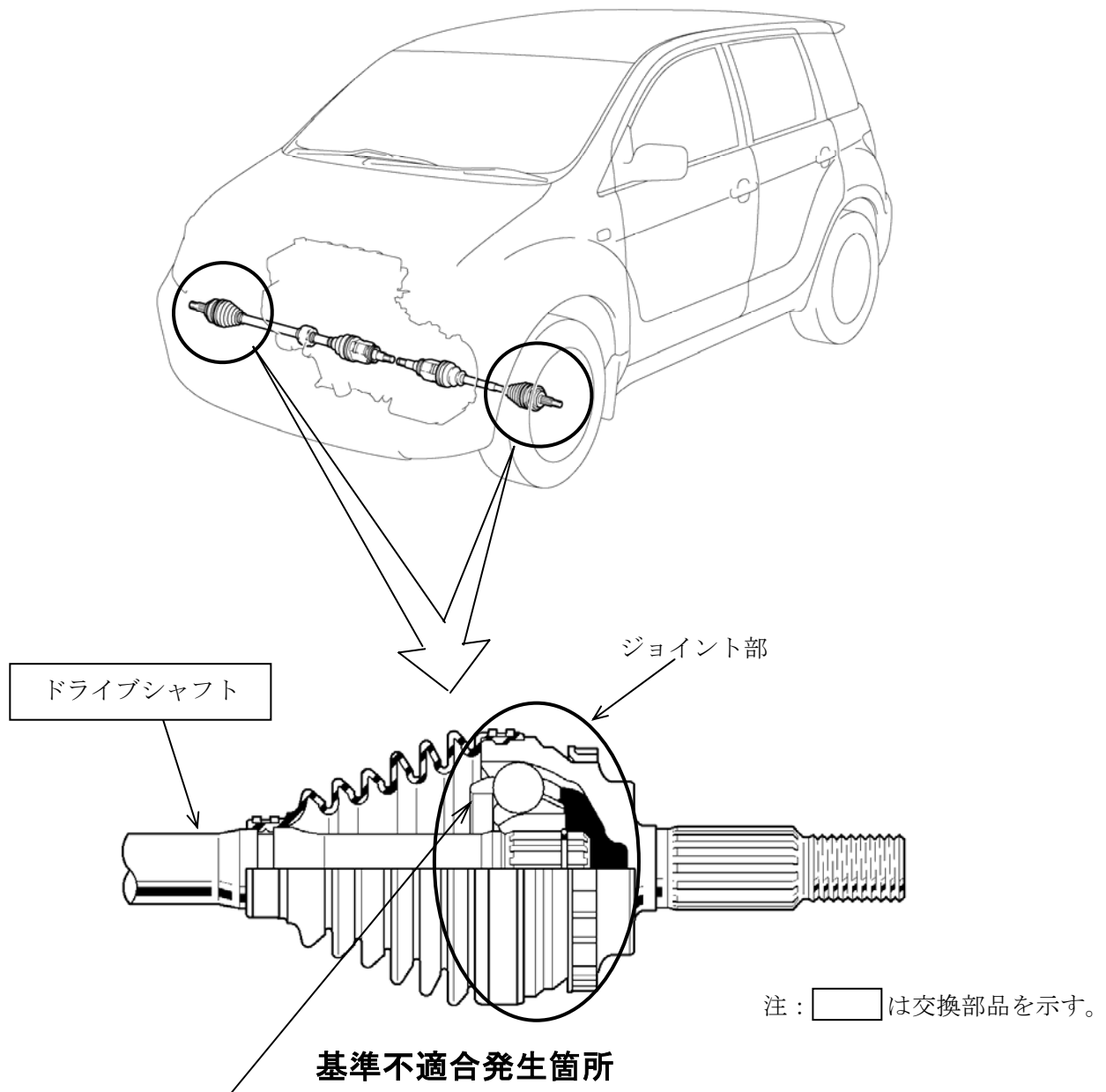


改善箇所説明図



前輪駆動用のドライブシャフトにおいて、車輪側ジョイント部に使用している潤滑用グリスの水分量が多いものがある。そのため、駐車時や発進時等にハンドルを大きく切った状態で走行した際に一時的に潤滑油膜が切れ、ジョイント部に過大な力が加わることがあり、最悪の場合、ジョイント部が破損し、走行できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該ドライブシャフトを点検し、該当するものは対策品と交換する。

識別：改善済車両にはエンジンルーム左側のサスペンション取付部側面のボデーパネルに黄色ペイントを塗布する。